

校長室から

校長 芳賀 雄太

7月に入り道内の高校の多くが学校祭を開催する時期となり、本校でも14日15日の2日間、学校祭を開催しました。しかし、本校においても新型コロナウイルスの感染拡大が生じ、14日の夕刻時点での判断となりましたが、一般公開を急遽中止することを保護者の皆様や地域の方々にお伝えさせていただきました。遠方より参加観覧を準備されていた方、生徒の送迎に合わせ予定を組まれていた方等の計画を大幅に狂わせる結果となりこの点に関しては、大変申し訳なく感じております。この際、保護者の方々を中心に様々なご意見を頂いたことを踏まえ、今後の教育活動において改善すべき点については、具体的な改善策を講じながら教育活動を継続したいと考えています。

また、特に今回のことで私自身が感じたのは学校と学校に関わる方々との「信頼感」の保ち方でした。本校に在籍する生徒の皆さんと教職員、保護者の皆様と学校、地域の方々と遠別農業高校等、人と人との様々な接点とタイミングで相互の関係性を築き、信頼感を構築していきます。この関係がしっかりと維持できるようにするためには、一方通行にならないお互いの意志疎通が必要となります。この点では、まだまだ本校として改善の余地があることを感じさせられました。

最後に、今回このような判断にいたるキッカケとなった新型コロナウイルスへの対応を通し、5類に移行したとはいえ、まだまだ気を緩めることはできない状況が続いていることを痛感しました。生徒、保護者の皆さん健康管理には十分気をつけ生活をしてください。

7月のトピックス

遠農祭 7月14日（金）～ 7月15日（土）

学校祭をコロナのため無観客で実施しました。

【1日目（7月14日）】

学校祭実行委員による謎解きゲームを行いました。事前に伝えられたグループに分かれ、各教室に書かれた謎をそれぞれ解いていきました。すべての謎を解くのが早いチームから景品が用意されていたため、グループで協力して取り組んでいました。

【2日目（7月15日）】

各学年による模擬店販売・マルシェが行われました。



他にも吹奏楽部による演奏・有志発表・茶道部の活動を行いました。無観客の学校祭となってしまいましたが生徒たちは楽しんでいました。

7・8月の行事予定

7/24（月）	インターンシップ報告会	8/18（金）	留萌管内農業バスツアー
7/25（火）	全校集会	8/24～25（木～金）	全道実績発表大会（旭川）
7/26～30（水～日）	農業視察研修（台北研修）		
8/8（火）	全道技術競技大会（帯広）		
8/17（木）	全校集会		



2学年インターンシップ 6月20日(火) ～ 6月23日(金)

6月20日(火)～6月23日(金)の期間でインターンシップを実施しました。

実施先では「今までやった事のないことばかりで不安な事が多くありましたが会社の方達が親切に教えてくれたおかげで今は楽しくインターンシップをしています。それに仕事がどれだけ大変なのかなど話している中で社会で何が大切なのか知る事が出来ました。」と話していました。
インターンシップを通して、自身の進路を意識するとともに、今後の生活に反映してくれることを願っています。



インターンシップにご協力いただいた企業の皆様、ありがとうございました。

北北海道意見発表会 6月30日(金)

6月30日(金)、北北海道意見発表会を本校で実施しました。

結果は以下の通りです。

分野Ⅰ類

最優秀賞	旭川農業高校	大和田 奈那	「エディブルフラワーで新たな価値の創造」
優秀賞	富良野緑峰高校	岡野 花菜	「5代目の挑戦」
優秀賞	旭川農業高校	渋谷 くらら	「米のすばらしさを知ってもらうには」

分野Ⅱ類

最優秀賞	旭川農業高校	瓜屋 舞花	「牛乳で笑顔に」
優秀賞	富良野緑峰高校	吉田 花姫	「パミスが教えてくれたこと」
優秀賞	新十津川農業高校	高橋 優	「地域と紡ぐ、私の夢」

分野Ⅲ類

最優秀賞	旭川農業高校	石田 凜花	「食でつながる幸せと私の夢」
優秀賞	旭川農業高校	市瀬 優奈	「花の魅力を伝えたい～ロスフラワーに新たな可能性を～」
優秀賞	名寄産業高校	木村 瑛	「死守！酪農。夢へと続く第一歩」

おめでとうございます！

発表者は緊張した様子でしたが自信を持って発表していました。

今大会で入賞した生徒は9月1日に行われる、全道意見発表大会に出場します。

全道大会も本校が当番校ですので、全校生徒一丸となって運営をしていきたいと思っています。

